

河内屋蒲鉾株式会社

～江戸時代から続く伝統の味を守り続けて～



本社工場



被災時の高串地区の状況



復旧後の製造設備



宇和島蒲鉾・手造りじゃこ天

🏠 企業の基礎情報 / P R ポイント

- 住所：愛媛県宇和島市高串1番耕地544番地1
- 連絡先：0895-22-7700
- 事業内容：水産練製品製造業
- 代表者名：代表取締役 河内屋 仁
- 企業のP Rポイント：伝統の味を守り続けて170有余年。愛媛県認定の伝統工芸士のいる会社です。うまいかまぼこ造り一筋に、昔ながらの造り方で、より安心・安全な製法を追求しています。

🕒 被災前後の状況

- 早朝から仕込み作業中、15分程度で膝丈まで浸水しました。工場内の浸水被害は74センチ程でしたが、調理用に油を温めている最中に浸水したため、フライヤーが折れ曲がったり、水圧で転倒するなど、合計3台損傷しました。
- 石臼に砂利が入ってしまったため、1台ずつ製造元へ運び、解体、分解、洗浄を行いました。
- 過去の水害経験から片付け作業には慣れており、また水源を確保していたため洗浄ができたことが大きかったです。それでも再開には1ヶ月ほどかかりました。
- 設備の入替には、これまで特注で製造してもらっていた鉄工所が閉業していたこともあり、調整に時間がかかり令和2年5月にやっと完了しました。

🛠️ 活用した支援策他

- グループ補助金を活用し、フライヤー、竹輪製造機、三色板付成形機の入替や、排水処理施設の修繕を行いました。
- 補助金活用の経験はあまりありませんでしたが、愛媛県をはじめサポート頂けた方々からの補助金申請に向けたご助言やご支援により、グループ補助金を申請することが出来ました。
- 機械メーカーにも、補助事業に合わせて納期を急いでもらうなど協力いただきました。

👤 事業者からのメッセージ

- 水害は過去にも体験しましたが、今回はまさかここまでの被害になるとは想定外でした。自然の力は脅威だと改めて認識しました。
- 補助金などの支援制度を活用し、事業継続することが、必ず自社のため、社会のためになります。未来の子供たちに会社を残すことが重要です。
- 被災状況を写真などで示すことで、補助金や保険金の申請がスムーズに進みます。写真で記録しておくことがとても重要だと感じました。
- 原材料となる漁獲量の減少やコロナウイルスの影響などで厳しい状況ではありますが、新製品の開発など、新しいことにチャレンジして頑張っていきます。



河内屋代表取締役